

近・現代 福生の略年表

西 暦	年 号	福 生 市 の で き ご と
1868	明治元年	4 月、福生村と熊川村の一部が蕨山県となる。12 月、熊川村は十一番組に所属。
1869	2 年	7 月、福生村は箱根ヶ崎寄場組合、熊川村は拝島寄場組合となり、行政分離。8 月、宝蔵院廃寺、本堂を福泉寺（瑞穂町）に売る。
1870	3 年	4 月、玉川上水船運の開始。礼拝大明神を熊川神社と改称する。
1871	4 年	11 月、福生村、熊川村ともに神奈川県所属となる。
1872	5 年	4 月、玉川上水船運停止命令が出る。戸籍区再編で福生村・熊川村ともに第四十区となる。
1873	6 年	4 月、戸籍区が第十二区七番組（のち六番組）となる。6 月、福生学舎、長徳寺に開かれる。7 月、森田浪吉が製糸所創業。
1874	7 年	6 月、熊川学舎、福生院に開かれる。大区小区制で第十二大区六小区（のち五小区）となる。9 月、神寄せをし福生神明社建立される。
1875	8 年	6 月、熊川、福生、川崎、羽村、五ノ神の五ヶ村が合併し多摩村となる。
1876	9 年	9 月、福生学校が東多摩学校と改名。
1877	10 年	2 月、石川弥八郎他玉川上水の分水願いを東京府に出す。熊川学校校舎を熊川神社境内に新築。
1878	11 年	7 月、「郡区町村編制法」が制定、11 月に西多摩郡の管轄になる。
1879	12 年	2 月、田村半十郎神奈川県議会議員に当選。村議会開設。
1882	15 年	6 月、慶応 3 年から始まった多摩河原開拓（27 町 7 反 3 畝）・堤防の築堤が完成。熊川村「全村規則」（村法）制定。
1884	17 年	7 月、「川崎村外四ヶ村」の連合村となる。8 月、「西多摩困民党」の動きが、周辺各村でおこる。
1885	18 年	3 月、笹本八十次郎が製糸所創業。
1886	19 年	11 月、石川弥八郎他 25 人「玉川上水分水口分配」（熊川分水）を府知事に上願し、許可になる。
1887	20 年	石川弥八郎（千代蔵）ビールの製造に着手。
1888	21 年	4 月、高崎治平、西多摩郡東部私立微粒子病検査法伝習所を福生村に開設。7 月、斎藤真指「福生・熊川村誌稿」脱稿。川崎村外四ヶ村連合村解体。
1889	22 年	4 月、「福生村熊川村組合」が発足。
1890	23 年	1 月、熊川分水完成。3 月、森田治作が製糸所創業。5 月、森田周蔵が製糸所創業。熊川村議会牛浜の渡しを草花村に移譲する。
1893	26 年	4 月、東京府神奈川県境域変更法により福生・熊川ともに東京府に移管。12 月、東秋留村・熊川村多摩川漁業組合が認可される。
1894	27 年	11 月、青梅鉄道青梅～立川間開通。
1897	30 年	3 月、漁業組合が連合し、多摩川・秋川・浅川漁業組合連合会を設立。
1898	31 年	2 月、福生信用組合創設される（組合員 53 名）。
1899	32 年	4 月、日本赤十字西多摩委員部創設。
1900	33 年	2 月、森田退蔵ら玉川上水社を組織。8 月、福生の渡し開設される。
1902	35 年	9 月、熊川村の多摩川仮橋梁、出水で流失。
1903	36 年	3 月、熊川村漁業組合が設立される。5 月、熊川の渡し許可になる。
1906	39 年	4 月、土地復権同志会の宮崎民蔵と相良寅雄が、土地復権主義の遊説に、福生・熊川の両村を歴訪し、有力者に会う（21、22 日）。熊川村で小作争議おこる。
1907	40 年	志茂青年会が会則を革新する。
1908	41 年	高崎治平福生青年夜学会に養蚕科を設立。福生村停車場膳枕組合が設立される（44 戸）。
1909	42 年	3 月、福生小学校、現在地（福生第一小学校）にできる。再度、有限責任福生村信用組合設立。
1910	43 年	10 月、熊川村で青年会が発足する。

西 暦	年 号	福 生 市 の で き ご と
1911	明治44年	1月, 蚕種業の改進黨創業。4月, 福生村で青年会が発足する。6月, 福生郵便局開局。11月, 福生村熊川村組合農会第一回農産品評会が開催される。
1912	大正元年	3月, 福生村熊川村組合に区長設置規程が定められ, 7区に区割りする。
1915	4年	福生村の一部に電灯がつく。
1918	7年	5月, 福生村信用購買利用組合が発足。有限責任熊川信用購買組合が設立。
1919	8年	2月, 福生と熊川に「表忠碑」建立。8月, 福生精鉱株式会社発足。
1920	9年	10月, 「多摩河原砂利採取地解放嘆願書」を府に提出する。
1921	10年	多摩川の筏流し中止になる。
1922	11年	東京府立蚕業取締所福生支所ができる。3月, 「多摩河原砂利採取許可嘆願書」を府に提出する。福生村・熊川村の人口あわせて五千人を越える。8月, 立川に陸軍飛行第五大隊設置。11月, 成田不動尊の末院として福生不動尊できる。
1923	12年	3月, 三多摩を都制から分離する「帝都制案」への反対運動おこる。4月, 郡制廃止により三多摩の各郡役所廃止。青梅鉄道電車化。12月, 熊川村の小作争議, 地主との交渉断絶する。
1924	13年	10月, 熊川小学校, 現在地(福生第二小学校)に校舎新築。
1925	14年	2月, 「三多摩郡八王子市都制区域編入期成同盟会」結成。福生村熊川村組合から都制編入請願書が内務大臣宛に出される。4月, 五日市鉄道開通。7月, 福生村青年団発団。
1926	昭和元年	4月, 福生村熊川村組合役場庁舎開庁式。12月, 福生村熊川村組合に合併推進の調査委員設置。
1927	2年	金融恐慌のため福生地内で製糸所の閉鎖が出る。
1928	3年	4月, 西多摩郡町村長会が都制編入陳情書をまとめる。この頃, 「西多摩郡青年民政倶楽部」発足。6月, 三代つづいた森田製糸工場終焉する(多摩製糸と改称)。
1929	4年	4月, 福生村議選に社会民衆党八王子三多摩支部の井梅弥十郎当選。10月, 「八王子市三多摩郡東京都市区域編入期成会」が再興。11月, 片倉製糸, 多摩製糸を買収。
1931	6年	5月, 五日市線熊川駅できる。9月, 福生グランド開場。12月, 八高線開通で東福生駅開設。
1932	7年	11月, 福生村で税金滞納をめぐる村役場と村民対立。
1934	9年	12月, 福生村に産業組合青年連盟が結成。
1935	10年	4月, 江戸文芸研究家, 三田村鳶魚水喰土調査のため熊川村役場を訪問。7月, 福生村熊川村青年学校できる。全国農民組合福生支部発足。8月, 福生で子ども神興教員住宅にあばれこむ。陸軍買上用地にからんだ熊川村の小作争議, 全農府連の斡旋で解決。11月, 熊川村武蔵野の畑・山23町歩, 陸軍で買上げ「油タンク場」となる。
1936	11年	陸軍航空立川支廠(熊川倉庫)できる。
1937	12年	3月, 熊川村に愛国少女団, 9月, 愛国子女団が誕生。社会大衆党の西多摩支部発会式が福生で開かれる。
1938	13年	3月, 熊川村に愛国防護団結成。福生村, 熊川村の合併への動きおこる。
1939	14年	2月, 福生村・熊川村警防団設置。4月, 国防婦人会結成。8月, 陸軍倉庫への鉄道引込線新設用地として, 熊川村武蔵野で四万坪買上げ。12月, 立川都市計画区域に福生村・熊川村が入る。
1940	15年	4月, 多摩飛行場(福生飛行場)できる。8月, 福生村に憲兵分遣隊新設。11月10日福生村・熊川村合併し町制を施行。12月, 福生青年団主催で令旨奉戴式挙行。「福生村熊川村組合常会」が設置される。
1941	16年	1月, 大日本青少年団が誕生し, 福生でも4月に福生町青少年団結成。小学校, 国民学校と改称。福生町防犯協会発足。8月, 土地区画整理組合発足。
1942	17年	10月, 陸軍航空審査部が新設される。
1943	18年	7月, 都制が施行され, 「東京都西多摩郡福生町」となる。8月, 片倉製糸, 多摩航機製作所と改称し軍需産業に転換。
1944	19年	3月, 人口, 1万人を越える。7月, 牛浜駅開設。
1945	20年	4月4日熊川, B29の爆撃をうけ, 死者3名。8月1日八王子・立川大空襲, 熊川が爆撃をう

西 暦	年 号	福 生 市 の で き ご と
		け、8軒全焼。8月13日熊川駅近くに爆弾が落ち、1名死亡。8月15日太平洋戦争終結。9月、米軍第一騎兵師団、福生飛行場（横田基地）に進駐。11月、福生青年団発会式。12月、熊川青年団発会式。
1946	昭和21年	9月、西多摩郡連合青年団を結成。10月、福生、熊川青年団合併、福生町青年団を結成。多摩航機製作所自転車の生産開始。
1947	22年	2月、文芸雑誌「あかざ」創刊。3月、福生そろばん会発足。4月、初の公選で岸徳次郎町長誕生。5月、福生中学校設立。6月、西多摩自由懇話会設立。7月、福生第一小学校で西多摩夏期大学開講。11月、福生第一小学校で学校給食開始。
1948	23年	1月、町自治体警察署設置。2月、都立熊川保育園、熊川青年団クラブに開設。3月、町消防団結成。4月、町農業協同組合設立。8月、福生病院開設。10月、福生市場（現福生青果市場）設立。
1949	24年	4月、福生第一小学校PTA発足。5月、福生第二小学校PTA発足。6月、町営グランド牛浜に完成。9月、町国民健康保険条例施行。
1950	25年	4月、福生郵便局放送委託業務取扱い開始。8月、プロ野球公式戦（巨人対国鉄）町営グランドで開催。9月、福生熊川簡易郵便局開局。10月、国勢調査戸数2920戸、人口14669人。11月、町制10周年記念町民大運動会開催。映画館、テアトル福生・福生セントラル開館。
1951	26年	7月、福生七夕まつり始まる。10月、福生第三小校開校。12月、町公益質屋開設。福生駅東口開設。
1952	27年	12月、夜間常備消防部設置。
1953	28年	7月、混血児収容所「福生ホーム」建設。11月、町風紀取締条例施行。
1954	29年	2月、米軍家族住宅協力会（貸家組合）結成。4月、福生珠算学校が東京都から認可。8月、簡易水道各戸給水開始。12月、西多摩婦人生活会館（現牛一会館）落成。
1955	30年	4月、都立多摩高等学校福生分校（定時制）を福生中学校に開校。6月、青年学級実施される。9月、商店街協同組合発足（三多摩で最初）。12月、東京法務局福生出張所開庁。
1956	31年	7月、福生・羽村・青梅間バス路線開通。9月、福生ホーム閉鎖。
1957	32年	9月、広報創刊。11月、第一回町民美術展。12月、町営と場営業開始。
1958	33年	9月、福生郵便局新局舎完成（現在地）。町育英会発足。福生電報電話局開設（福生郵便局より分離）。10月、婦人学級開設。福生市文化連盟が発足。12月、福生牛浜郵便局開局。
1959	34年	4月、福生第四小学校開校。11月、青年団第一支部、優良青年団で東京都教育委員会より表彰。
1960	35年	3月、宮本橋完成。福生中学校体育館完成。栄通り五日市線踏切完成。4月、西多摩自治会館完成（現市民会館の前身）。福生駅前広場（西口）完成。体育協会創立。陸上競技協会結成。8月、福生第一小学校、福生第二小学校のプール完成。9月、上水道第二浄水場完成。10月、町誌刊行。永田橋竣工。11月、商協会館落成。町立すみれ保育園開園。
1961	36年	3月、青梅線拝島～福生間複線化。7月、都新都市建設公社設立。9月、福生郵便局普通局に昇格。町の都市計画案決まる。10月、青梅・羽村・福生都市下水路計画決定。12月、商工会発足。老人クラブ（福寿会）結成。
1962	37年	4月、社会教育委員会設置。6月、市街地開発地域に指定される。7月、青少年問題協議会設置。10月、福生警察署新庁舎完成。
1963	38年	3月、生活改善センター完成。4月、熊川神社境内に熊川公園開設。都立多摩工業高等学校開校。7月、福生、羽村、瑞穂三町共同し尿処理場完成。8月、福生中学校（現第一中学校）にプール完成。9月、福生電報電話局新局舎完成。福生加美郵便局開局。10月、熊川団地入居開始。加美平土地区画整理事業始まる。
1964	39年	1月、役場新庁舎完成。2月、ニュー福生、テアトル福生映画館閉館。6月、公益質屋新築開店。8月、武蔵野台土地区画整理事業始まる。10月、オリンピック聖火、町内を通過。
1965	40年	7月、福生、羽村、瑞穂共同じん芥焼却場完成。8月、地方財政再建特別措置法準用される。国道16号武蔵野橋完成。

西 暦	年 号	福 生 市 の で き ご と
1966	昭和41年	4月, 福生第二中学校開校。武道館できる。福生緑地(柳山)公園, 加美平グランド完成。福生第三小学校内に給食センター完成。土葬を禁止。6月, 社会福祉協議会設立。熊牛町会主催“ホタルまつり”始まる。7月, 「福生音頭」発表。
1967	42年	2月, 加美平団地入居開始。福生駅東口(加美平団地経由)羽村駅間バス路線開通。3月, 町青年団解散。5月, 武蔵野台に第三浄水場完成。6月, 降雹があり被害甚大。加美平に福生公園完成(現加美平公園)。9月, 地財法準用解除。12月, 福生駅始発の東京直通電車運転開始。
1968	43年	5月, 青年団体連絡協議会発足。西武拝島線開通。7月, 消防本部設置。町営プール開場。熊川に地下横断道完成。市制実現全国期成会, 役場で開催。8月, 福生七夕まつり8月に移る。生活学校開設。11月, 熊川団地親子読書の会発足。
1969	44年	3月, 福生地区(福生, 羽村, 瑞穂)消防組合設立。4月, 福生第五小学校開校。9月, 多摩河原土地区画整理事業始まる。12月, 東京法務局福生出張所所在地へ移転。
1970	45年	2月, 福生地区消防組合, 消防署設置。4月, 福生第一小学校分校開校(現福生第六小学校)。6月, 多摩橋開通。武蔵野台土地区画整理事業完成。7月, 市制施行(人口38749人, 世帯11631戸)。第一次長沢遺跡発掘開始。福祉会館落成。10月, 八高線最後の蒸気機関車走る。福生駅前通りで歩行者天国実施。11月, 第一回市民文化祭実施。
1971	46年	3月, 第三浄水場配水池完成。4月, 都立福生高等学校開校。福生第六小学校開校。福生地区消防署庁舎完成。市立つくし保育園開園。5月, 東京都市収益事業組合に加盟。福祉会館老人送迎用マイクロバス運行開始。12月, 市の木(モクセイ), 市の花(ツツジ)決まる。
1972	47年	3月, 福生と場廃止。4月, 福生第一小学校に心障学級開校。5月, 都立高齢者職業相談所を開設。7月, 日本住宅公団, 多摩河原用地工事開始。8月, 身体障害者福祉協議会発足。11月, 市民大学講座開設。
1973	48年	1月, 牛浜にチビッ子広場完成。3月, 文化財保護条例施行。栄通りにいちょう並木が誕生。ほたる公園開設。4月, 福生市と立川市の境界変更。市民体育館完成。福生地区消防署, 東京消防庁へ編入。5月, 予防衛生センター完成。消費生活モニター制度発足。10月, 市政モニター制度発足。12月, 公共下水道条例施行。
1974	49年	2月, 公共下水道第一期工事開始。3月, ゴミ減量運動開始。家庭菜園始まる。4月, 福生第七小学校開校。福生第三中学校開校。福生団地入居開始。5月, 福生駅東口土地区画整理事業始まる。8月, NHK ラジオ体操全国中継放送, 市営牛浜野球場で開催。9月, 下水道事業受益者負担金条例施行。10月, 市基本構想審議会委員決まる。
1975	50年	1月, 内出, 志茂, 福生神明公園にチビッ子広場完成。2月, 水道事業都へ移管。熊川団地電車図書館発足。3月, 公益質屋廃止。福東会館完成。4月, 五日市線下から南公園までの自転車道完成。加美平南公園開設。7月, 多摩河原土地区画整理事業完成。8月, 福生七夕まつり「ミス福生コンテスト」始まる。
1976	51年	2月, 熊川武蔵野, 玉川台, 本八, 各児童遊園開設。3月, 市基本構想制定。4月, わかぎり会館開館。原ヶ谷戸児童公園開設。福生第一中学校に心障学級開設。福生消防署にハシゴ車導入。5月, 福生駅東口に自転車駐車場完成。6月, 市文化財に6件10点指定。8月, 福生第二中学校バレーボール部関東大会で優勝。9月, 牛浜橋(めがね橋)取り壊し。
1977	52年	2月, 牛浜囃子連, 60年ぶりに復活。4月, わかたけ会館開館。福生駅自由通路開通。5月, 旗本長塩氏の墓, 市史跡に指定。6月, 市民会館公民館開館。10月, 福生保健所開設。12月, 福生消防少年団誕生。
1978	53年	3月, 原ヶ谷戸にテレビ共同アンテナ完成。4月, 市役所組織に部制を施行。中福生陸橋完成。6月, 下水道使用開始(市内一部地域)。扶桑会館開館。7月, 商工会館開館。9月, 田園野球場完成。11月, 健康センター開館。
1979	54年	1月, 加美平土地区画整理事業完成。4月, リサイクルセンター開所。5月, 松林会館開館。7月, 牛浜野球場ナイター設備ができ開場。11月, 高齢者事業団設立。
1980	55年	2月, 熊川神社本殿, 都有形文化財に指定。5月, 福生市と羽村町の境界変更。中央図書館, 郷

西 暦	年 号	福 生 市 の で き ご と
1981	昭和56年	土資料室開館。5月、白梅会館開館。7月、市民憲章制定。市の歌誕生。
1982	57年	3月、天神児童遊園完成。福東テニスコート完成。4月、福生駅東口完成。殿ヶ谷分水跡地自転車歩行者専用道路完成。9月、かえで会館開館。
1983	58年	1月、旗本田沢氏の墓、市史跡に指定。2月、れんげ作業所完成。4月、多摩川緑地福生かに坂公園開設。睦橋開通。市史編さん担当の設置。10月、武蔵野会館開館。
1984	59年	3月、交通安全都市宣言。市勢映画「わがまち福生」完成。4月、五日市線鉄橋下自転車道開通。わらつけ公園開設。6月、中央図書館コンピューター・サービス開始。9月、市の人口5万人を突破。10月、市史編さん委員会できる。
1985	60年	2月、福生駅東口土地区画整理事業完成。3月、福生駅東口広場に母子像「 ^(ほし) 壘」除幕。4月、加美上水公園開設。第一回「ふっさ桜まつり」開催。6月、平和記念像除幕。8月、韓国放送公社スタッフ、市内で取材。11月、市道の愛称決まる。
1986	61年	4月、もくせい公園開設。5月、福東少年野球場開設。市営競技場開設。7月、田園会館開館。市史研究誌「みずくらいど」創刊。10月、公営福生駅西口駐車場開設。
1987	62年	1月、熊牛、長沢公園開設。3月、新堀橋完成。第三市営住宅完成。4月、睦、鍋二公園、原ヶ谷戸緑地開設。10月、公共下水道（汚水）完成。11月、福生駅橋上駅舎・自由橋完成。
1988	63年	3月、武蔵野台西、武蔵野橋公園開設。9月、文書4件、市有形文化財に指定。10月、熊川体育館開館。11月、市公民館「優良公民館文部大臣賞」受ける。
1989	平成元年	3月、おもちゃ図書館開館。4月、福生駅西口、田園広場公園、永田児童遊園開設。6月、福生駅西口自転車駐車場開設。11月、「市長への手紙」制度開始。第一回「多摩川ふっさ野外美術展」開催。
1990	2年	3月、都市景観事業による彫刻完成。4月、中福生公園開設。福生駅自由通路西口階段が完成。2月、ケヤキ三本市天然記念物に指定。4月、福栄、本六、みずくらいど、多摩川中央の各公園開設。市勢映画「輝く街福生」完成。心身障害者福祉施設「れんげ園」完成。7月、市の鳥「シジュウカラ」制定。青少年海外派遣事業開始。10月、第一回ふっさ健康まつり開催。11月、玉川上水開削工事跡、同旧堀跡市史跡に指定。
1991	3年	1月、ふっさ十景制定。3月、加美上水橋開通。第一回福生第九演奏会開催。4月、東福生駅東口に公園開設。登録文化財制度導入。7月、プチギャラリー開設。9月、市の人口6万人達成。10月、中央図書館CD貸出開始。11月、福生ふれあいフェスティバル開催。
1992	4年	2月、田園西土地区画整理事業計画決定。4月、志茂公園開設。資源リサイクルのため発泡スチロールトレイ回収を開始。中央図書館夜間開館開始。5月、第一回ガレージセール開催。第一回ふっさ輝きフェスティバル開催。6月、第三庁舎完成。米国ジュニア大使、市を訪問。7月、資源分別の「資源の日」スタート。10月、熊川駅東自転車駐車場開設。